

イネ種子における適正濃度

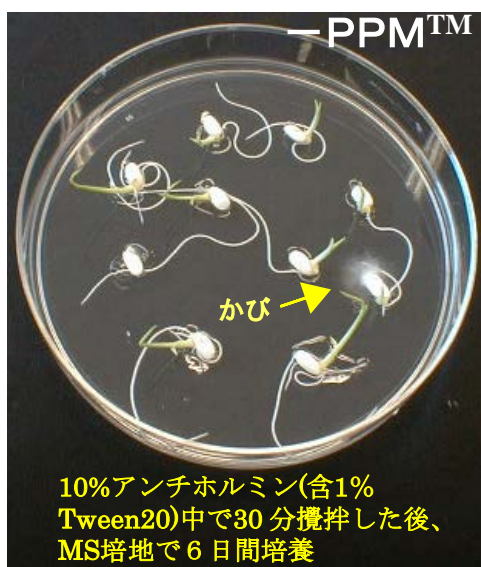
種子洗浄

1~2% (v/v)

PlantCellTechnology社推奨濃度

- ★ 面倒な「すすぎが不要」です。
アンチホルミン等、塩素系殺菌剤洗浄後は「すすぎ」が必要となります。
- ★ PPM™洗浄後はそのまま培地に置床できます。

【例】推奨濃度範囲である1.5%PPM™にて種子洗浄の効果をみました。

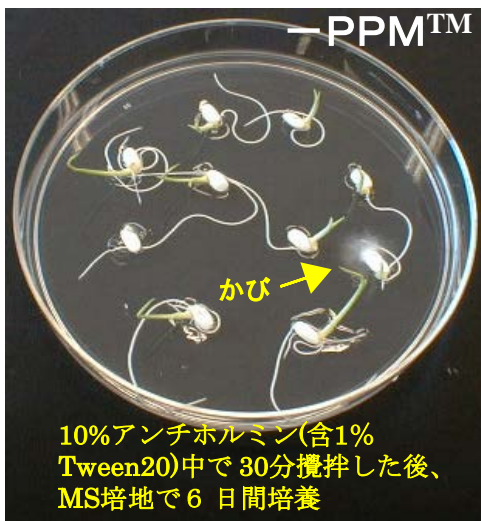


培地への添加量

0.05~0.2% (v/v)

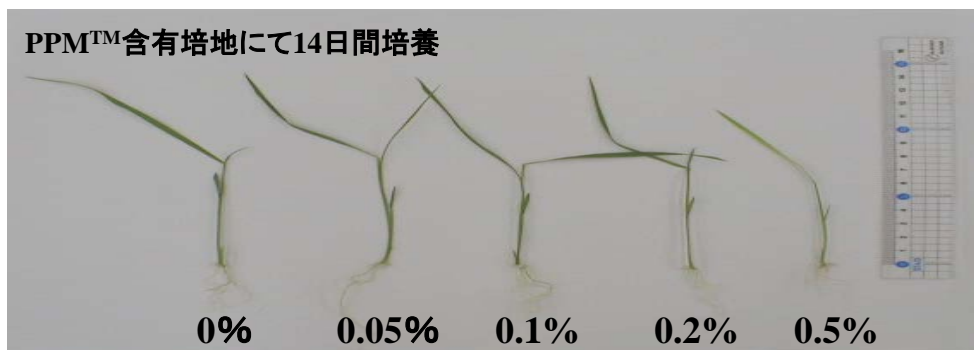
PlantCellTechnology社推奨濃度

- ★ PPM™は熱安定性が良く、培地と同時にオートクレーブが可能です。
- ★ ごく微量で、有害な微生物(細菌やカビ)の成長を抑制・防御します。



※防御性を明確にするため、継代せず6日間培養しております。

PPM™添加濃度によるイネの生育状況



- ★ 0% 0.05% 0.1% 0.2% 0.5%のPPM™含有MS培地を用いて14日間培養したイネの成長度を目視にて調べた結果、0.05%～0.2%含有の培地においては、成長度に影響はありませんでした。
- ★ 0.5%濃度のPPM™含有培地において若干の成長度の遅れとみられる影響が認められました。従って培地へ添加するPPM™濃度は0.05%～0.2%をお勧め致します。

イネ種子における基本的なPPM™の使用法

《 培地調製 》

約900mlの滅菌水にMS培地（市販1L用）を溶解します。

↓
スクロース30gを加える。1N KOHを用いてpH5.7に調節し、1Lにメスアップします。

↓
試薬瓶に分注し、Gellan gum (0.2%)、および **0.05%～0.2%(v/v) PPM™ を加えます。** (0.5～2.0ml / 1 L培地量)

↓
オートクレーブ(121℃、20分)を行い、手で触れるくらいまで冷却後、培養用容器に分注し、室温にて冷却、固化させます。

《 イネの洗浄/播種 》

種子（除籾殻）を滅菌水で洗浄します。

↓
70%エタノールで1分間攪拌します。

↓
1～2% PPM™ 中で8～12時間洗浄します。

↓
滅菌した種子をMS培地 (+PPM™) 上に置床します。

注意) 記載しておりますPPM™濃度は、メーカー推奨濃度を基本としております。植物種などにより若干変化すると考えられます。条件検討を踏まえご使用頂きますようお願い申し上げます。

試験・研究用以外には使用しないでください。

ナカライテスク株式会社

■ 販売取扱店

本社 604-0855 京都市中京区二条通烏丸西入東玉屋町498

Web Site <http://www.nacalai.co.jp/>

価格・納期のご照会 0120-489-552

製品に関する e-mail : info-tech@nacalai.co.jp

技術的なご照会 Tel : (075)211-2703

Fax : (075)211-2673